

初出場で堂々の準優勝

第9回道新杯小学生雪合戦大会

2月7日、札幌市の滝野すずらん丘陵公園で開催された第9回道新杯小学生雪合戦大会（北海道新聞社主催）で、新冠小学校の5年生と6年生チーム「R P ホワイトスノーズ」が初出場で見事、準優勝を飾りました。

この大会は全道から30チームの強豪チームが出場し、全道小学生ナンバードワンを目指して行われた大会で、新冠からは「R P ホワイトスノーズ」と「レコピージュニアーズ」の2チームが参加しました。両チームともチームワークを武器に伸び伸びとプレーし、2チームとも決勝トーナメントに駒を進めました。

決勝戦も一進一退の好ゲームで大接戦の末、敗れましたが、応援に駆けつけていた父母の皆さんも子供たちの大活躍にとっても喜んでいました。



初めての離乳食づくり

離乳食教室開催

3月23日、保健センターで離乳食教室が開催され、4組の親子が参加しました。

離乳食教室は生後3カ月から6カ月のお子さんを持つ家庭を対象に、離乳食に対する正しい知識と作り方を知ってもらおうと年3回開催されています。



今回の離乳食教室では、町の栄養士が離乳食の時期や食品の種類、目安量などを説明し、参加者の皆さんで実際に離乳食を調理して味や硬さなどの出来栄を確かめました。

プロの技を伝授

生涯学習講座「写真教室」開催

3月20日と26日の2日間、レ・コード館で生涯学習講座「写真教室」が開催され、延べ20人の皆さんが参加しました。

講師は太陽在住のプロカメラマン、市川潔さん。市川さんは、主に車やバイク雑誌の写真を数多く手がけられています。また、旧太陽小学校の子供たちの日々を追った写真を数多く撮られてきました。

26日に行われた写真教室では、市川さんから写真を上手に撮るための様々なテクニックを教えたばかり、参加者の皆さんも実際に写真撮影を行い、教えていただいたことを実践しました。

参加者の皆さんも、プロカメラマンが撮る写真の凄さを実感し、時間が経つのも忘れて、熱心にシャッターを切っていました。



テニポンで交流

第2回新冠町民テニポン大会開催

3月28日、スポーツセンターで新冠町民テニポン大会（新冠町民テニポン協会主催）が開催され、34人の参加者の皆さんが、手に汗握る熱戦を展開しました。

大会では、男女の部それぞれダブルスで行われ、参加者の皆さんも日頃の練習の成果を発揮し、楽しみながらプレイしていました。

なお、大会の結果は次のとおりです（敬称略）



| 男子の部 | | 女子の部 | |
|------|--|------|--|
| 一部 | 1位 井上正明・遠田泰久 2位 貝沢一浩・村山紘昭 3位 小松勝裕・河原勝文 | 一部 | 1位 西川美佐子・高橋教子 2位 遠藤敬子・上垣千佐子 3位 新宮和子・八木沢紀代子 |
| 二部 | 1位 大下謙二・長坂弘也 2位 石井宙志・山田康介 3位 中村富夫・国保雄祐 | 二部 | 1位 梶原マサ子・小金沢愛子 2位 松本優子・柏木恵美子 3位 地形恵・長濱寿美子 |

まちの話題

皆勤賞おめでとーございます

新冠ライオンズクラブ表彰授与式

3月16日、新冠町商工会で小学校・中学校卒業生皆勤賞の新冠ライオンズクラブ表彰授与式が行われ、小学校、中学校を無遅刻、無欠席で卒業した11名の児童、生徒の皆さんに新冠ライオンズクラブ表彰が授与されました。



授与式では、堤俊昭会長より受賞者一人一人に表彰状と記念品が授与され、参列したライオンズの皆さんも惜しみない拍手を送り、皆勤賞の受賞を祝福しました。

浅川豊さん北海道知事感謝状受賞 大宮正和さん北海道農業士に認定

このたび、指導農業士としてご活躍されている浅川豊さんに北海道知事感謝状が贈られ、また、地域農業の担い手としてご活躍されている大宮正和さんが北海道農業士に認定され、3月24日、松田誠一北海道日高副支庁長より、感謝状と認定証が浅川さんと大宮さんに伝達されました。

浅川さんは、指導農業士として昭和61年度に認定され、新規参入希望者や数多くの研修生を受け入れるなど、担い手の育成にご尽力されてきました。また、現在は新冠町農業協同組合長や新冠町農業委員などの要職に就かれ、地域農業の発展に多大な貢献をされています。

大宮さんは、酪農家の後継者として、先進的技術や経営改善を積極的に取り入れられ、また、新冠町4Hクラブの会長を務められるなど、地域酪農の発展のために、ご活躍されています。

